

省エネ効果がずっと続く!!

コンプレッサー性能回復剤 MS-AC

(ルームエアコン用)



金属表面の修復保護作用で
エアコンの心臓部である
圧縮機(コンプレッサー)の性能が回復

効果 消費電力
10%~15%
削減 (当社実績調べ)

メリット
01
省エネ

メリット
02
電気料金
削減

メリット
03
製品寿命
の延長

メリット
04
CO₂削減
に貢献

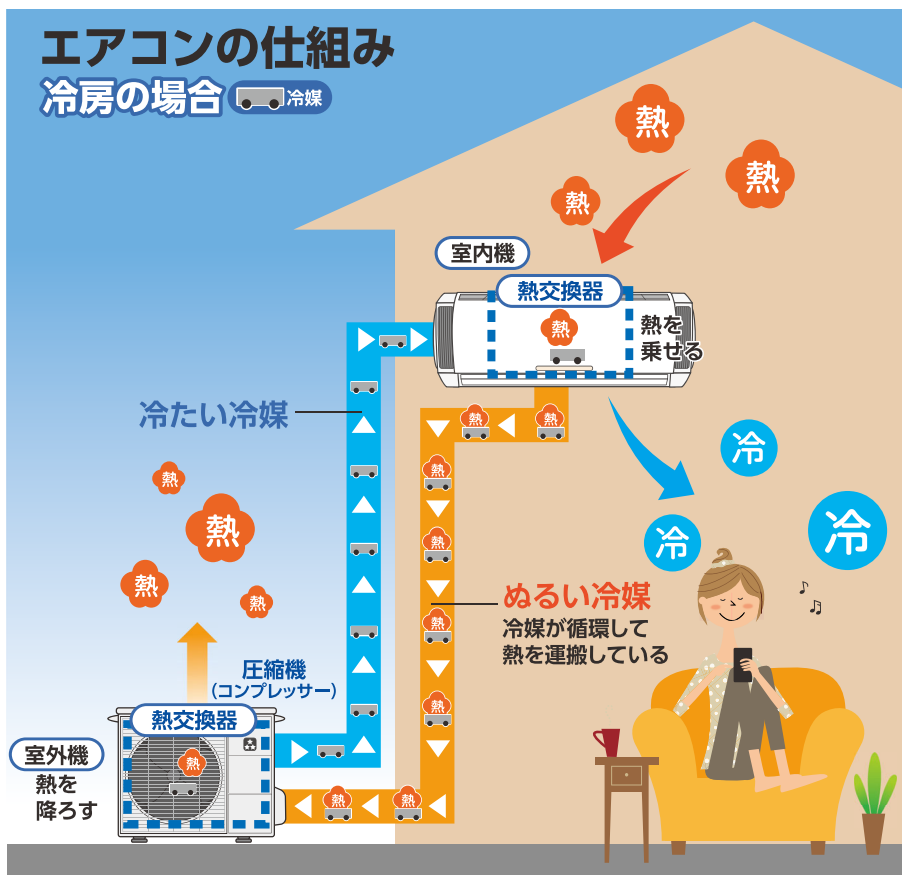
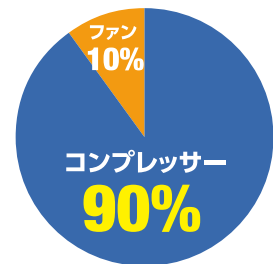
圧縮機(コンプレッサー)は エアコンの心臓部

圧縮機(コンプレッサー)の性能が劣化すると熱をたくさん運べなくなるので圧縮機の稼働時間が多くなります。その結果、消費電力は増加し、故障もしやすくなります。

エアコンの電気料金の 90%が圧縮機

エアコンが消費する電力の約90%が室外機の圧縮機(コンプレッサー)を動かすために使われています。

〈エアコンの消費電力割合〉



削減効果の具体例

CASE 01 LDK用エアコン 設置から5年経過
定格消費電力1.5kW
年間使用時間2000時間(冷房のみ)
電気料金単価26円 省エネ率10%

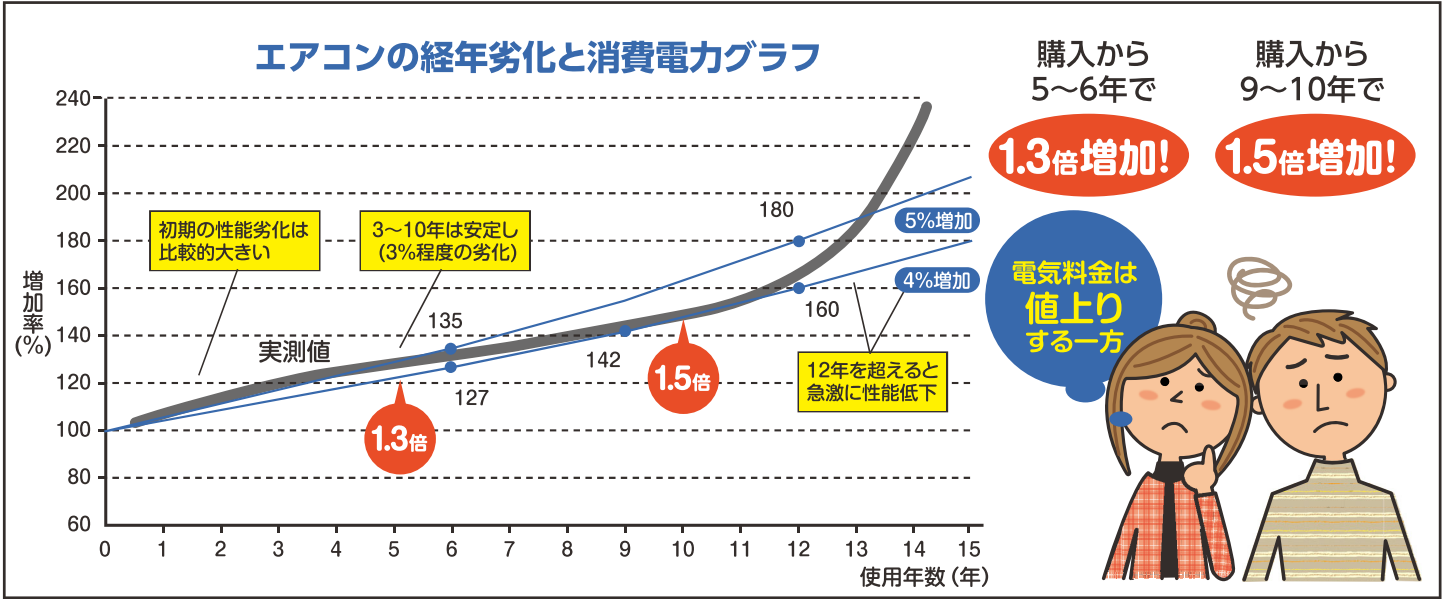
	施工前	施工後	削減効果
年間消費電力量	1584kWh	1425kWh	▲159kWh
年間電気料金	41,184円	37,050円	▲4,134円
CO ₂ 排出量	713kg	641kg	▲71kg

CASE 02 LDK用エアコン 設置から5年経過
定格消費電力1.5kW
年間使用時間3000時間(冷房・暖房とも)
電気料金単価26円 省エネ率10%

	施工前	施工後	削減効果
年間消費電力量	2376kWh	2138kWh	▲238kWh
年間電気料金	61,776円	55,588円	▲6,188円
CO ₂ 排出量	1069kg	962kg	▲107kg

※効果を保証するものではありません。

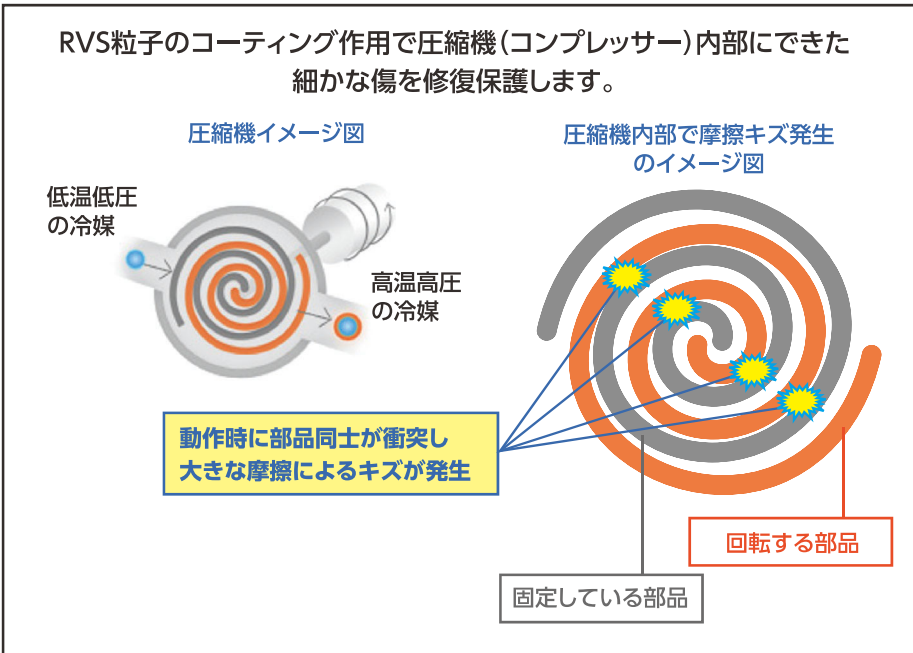
エアコンの使用電力量は毎年4~5%の割合で増加!



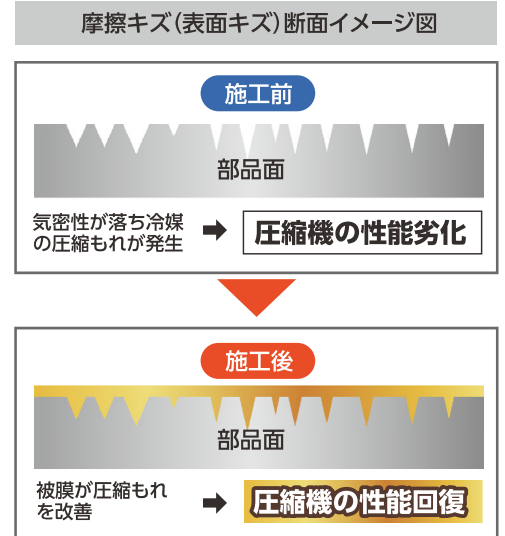
コンプレッサー性能回復剤の効果

コーティング作用が消費電力を削減して、経年劣化を抑制します。

※RVS粒子とは、互いに摩擦する鉄製の機械部品の表面において、摩耗・摩滅した部分を修復し、製品の性能回復・長寿命化をさせるナノテクノロジーです。日本においては先行して自動車のエンジン性能回復剤として広く活用されています。



コーティング作用による修復イメージ



※傷の完全な修復を保証するものではありません。
 ※施工後は傷が発生しにくくなるのであって、傷が発生しないわけではありません。

施工手順

コンプレッサー性能回復剤の注入作業は室外機の冷媒注入口であるサービスポートから専用注入器を使用して注入します。



- 1 冷媒の種類を確認して、室外機のカバーを開けます。
- 2 冷媒サービスポートからコンプレッサー性能回復剤を専用注入器を用いて注入します。
- 3 室外機のカバーを閉じて、コンプレッサー性能回復剤をコンプレッサーに馴染ませるためにエアコンを30分程度運転させます。

注意事項

- 室外機の設置状況によっては施工できないことがあります。
- 冷媒ガスの不足やメカニカルトラブルの性能不良は改善できません。
- エアコンの使用状況によっては効果が出るまでに多少時間を要することがあります。